残酷猟奇地帯（1971）

AFRICA AMA

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー　モンド
製作国 イタリア
色彩 Color
時間 104分
初公開日 1972/12/23
公開情報 東京第一

【キャッチコピー】
猟奇と残酷に血ぬられた性儀式　の奇習を、世界で初めてカメラが　とらえた驚異のドキュメント！

【解説】
　アフリカの残酷な風習の数々をとらえたドキュメンタリー。女ばかりが働く村、死体埋葬の儀式、まだ幼い少年少女の割礼儀式、犬を素手で殺す成人式、アフリカの売春婦とホモセクシャル、カラダに穴を空けたり刺青を入れるファッション、姦通裁判、海辺の村でのハッシッシ乱交パーティー、結婚前の娘の処女破り、自然出産、腫瘍摘出手術といった内容。
　はっきり言って、これほど劣悪で嫌悪感のする残酷ドキュメンタリーは見たことがない。写されているのは、血とセックスと死の風習ばかり。しかも、ある村で行われる男の姦通を裁く裁判の場面では、カットバックで姦通シーンを織り込むということまでやっている。また、処女破りの儀式でも、ペニス型のファルス（処女破りの儀式用張り型）を入れる瞬間と娘の表情がカット割りされているというインチキ臭さ。「世界残酷物語」のようなユーモアのセンスもなければ、メッセージ性もなく、ただただキワモノ的場面だけを山盛りにした悪質な作品と言える。

【クレジット】

監督	グイド・グェラッシオ	Guido Guerrasio
	アルフレード・カスティリオーニ	Alfredo Castiglioni
	アンジェロ・カスティリオーニ	Angelo Castiglioni
	オレステ・ペリーニ	
撮影	アルフレード・カスティリオーニ	Alfredo Castiglioni
	アンジェロ・カスティリオーニ	Angelo Castiglioni
	オレステ・ペリーニ	
音楽	アンジェロ・フランチェスコ・ラヴァニーノ	Angelo Francesco Lavagnino

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.